

販売機会損失ゼロへ

～最適なEC物流をご提供します～



セイノーホールディングス
株式会社

目次

- 01 EC物流の現状と課題
- 02 EC物流の課題を解決するサービス
- 03 事例① 化粧品・雑貨類
- 04 事例② 文具類
- 05 まとめ

EC物流の現状と課題

現状

市場規模：14兆6760億円（2024年）※物販のみ

EC化率：2019年6.76%⇒2024年9.38%（内閣府調べ）

※EC化率とは全ての商取引における、電子商取引（EC）の割合を指します。

- ◆ コロナ禍による各業界のEC化率上昇
 - ◆ 消費者のEC利用率の向上
 - ◆ オムニチャネル、D2Cなどさまざまな購買手法の拡大 ※モールに依存しない販売
- から、今後も市場の拡大傾向は続く予想されています。

EC物流とは、インターネット上で商品の売買を行う電子商取引（Electronic Commerce）に関する物流を指します。



課題

- 2024年問題、物流コストの上昇や配達リードタイムの延長
- 参入数が増えたことによる他店との差別化、競争が激化
- 物価高による消費意欲の低迷



売れる商品開発や販売経路の拡大が求められています。
またCS(顧客満足度)の向上によるヘビーユーザーの獲得と顧客のLTV(生涯価値)を高めていく必要があります。

EC物流の課題を解決するサービス

セイノーでは、ラストワンマイルまでカバーする物流サービスをご提供

お客様のニーズ

- ❑ 受注の伸びや波に応じて多様な配送ニーズへ対応し、顧客満足度を向上させることで、差別化を図りたい
- ❑ 物流サービスの優劣はEC事業の成否を左右する重要な要素のため、信頼のおけるパートナーを見つけない
- ❑ 出荷業務に時間が取られて販促や商品開発に時間が取れない

サービスモデル



- ✓ お客様の物流ニーズに細やかに対応し、入在庫・保管・検品・梱包から配送までトータルでお任せいただけます。
- ✓ ECサイトとの情報連携を高め、在庫管理の手間を削減し、お客様の利便性を向上させます。



迅速かつ効果的な対応体制を構築



EC物流の課題を解決するサービス

セイノーでは、ラストワンマイルまでカバーする物流サービスをご提供

あらゆる物流課題に対応！



メリット

- 多様な配送モードをネットワーク化しお客様に安心／確実にお届けすることで、顧客満足度を向上
- リアルとオンラインの一体型物流を実現し、お客様には販促や商品開発に注力いただくことが可能



事例① 化粧品・雑貨類

【ニーズ】

化粧品自社ブランドを複数所有し、個人や美容室、問屋へEC販売(直販)を行う。徐々に取扱い商材を日用雑貨まで拡大し、順調に売上を伸ばすも委託先倉庫の在庫過剰及び配送遅延が慢性化していた。

【物量】

出荷件数：約400件／日 保管：約250坪

【取り組み】

配送事業者の見直し(西濃便に加え、複数社)・倉庫を内覧いただきながら、拡張性の高い物流施設を提案。加えて新システムとして、配送品のシリアルNo収集のため、出荷時の端末による文字読取機能を追加。新たに安価な段ボールによる専用ロケーション箱を設計し、仕切り板を利用し保管間口の拡張を可能とした。



【成果】

- ・従来倉庫より増床し、取扱SKUを2割増。
- ・シリアルNo読取による管理で万が一の対応も安心。
- ・宅配/法人向け大口配送により配送業者を使い分けし、配送遅延の解消を実現。



事例② 文具類

【ニーズ】

従来のtoB業務に加え、小規模で始めたEC販売が軌道に乗り、取扱SKUの拡大や在庫量の増加に伴うスペース確保に苦慮。また作業量の増加・波動対応が自社内で吸収しきれなくなっていた。

【物量】

出荷件数：約100件／日 取扱SKU：約1,800

【取り組み】

近隣での委託を要望されており、当社支店で必要最小限のスペースを確保。寄託者様の自社人員は既存業務との兼任運営を提案し、スペース・人員対応の解決提案に至る。合わせて、不働在庫の保管提案や柔軟な人員配置による波動対応で納品リードタイムを短縮。ラッピング作業やセット組作業など、多種多様な梱包作業にも対応。



【成果】

- ・ 出荷制限や取扱いSKUの抑制をする心配がなくなり、出荷増＝売上げ増を実現！
- ・ 寄託者様自社内の現場スペースも確保でき、寄託者様自身のtoB業務の効率化も同時に実現。



まとめ

競争が激化するEC販売において、迅速かつ効果的な物流体制を構築することで、お客様の販売機会損失ゼロを目指します。

セイノーでは、

物流に関わる全ての業務を委託していただくことが可能です。

物流についてのお困りごとはお気軽にご相談ください！

お問い合わせ

セイノーホールディングス株式会社
ロジスティクス事業部



03-3851-2600



logistics@seino.co.jp



相談フォームはこちら